

障害福祉サービス提供事業所等調査

和歌山県全域集計結果(短期入所系)

17. 短期入所

県全域集計

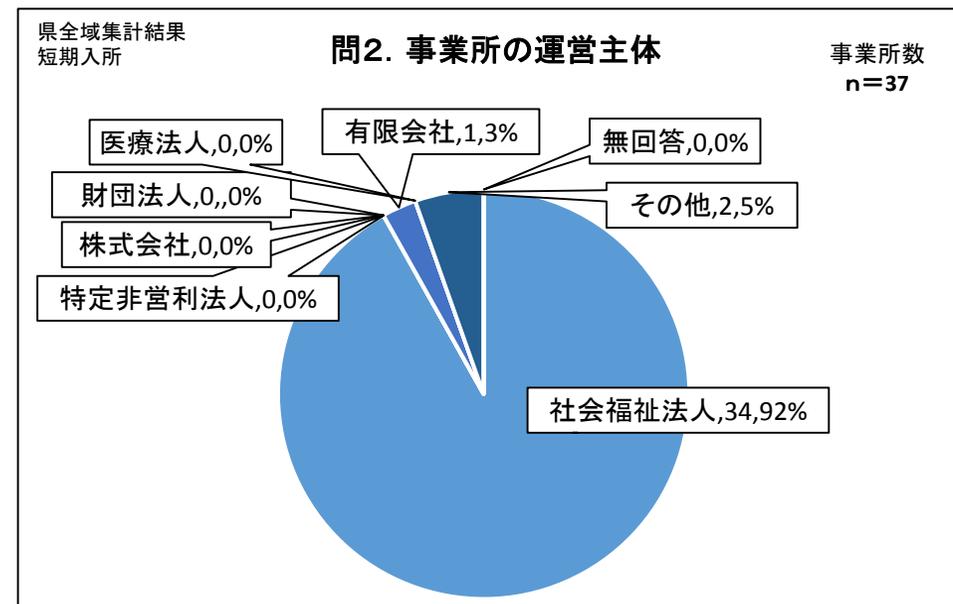
17. 短期入所

配布数	(有効)回答数	(有効)回答率
47	37	78.7%

問2	運営主体	「社会福祉法人」92%と最も多く、「有限会社」3%、「その他」5%。
問3	所在地	「和歌山圏域」「西牟婁圏域」各27%、「日高圏域」11%、「有田圏域」「那賀圏域」「東牟婁圏域」各8%、「海草圏域」「伊都圏域」各5%。
問4	契約者数(18歳未満)	「0人」62.2%、「1～10人」29.7%、「21～30人」5.4%、「51人以上」2.7%。18歳未満は約6割の事業所は契約者がいない。
問4	契約者数(18歳以上)	「1～10人」51.4%、「0人」「11～20人」「31～40人」各13.5%、「41～50人」「51人以上」各2.7%。18歳未満に比べ契約者がいない事業所は少なく、1～10人の少人数の契約が約5割を占めている。
問5	登録者数(18歳未満)	「0人」56.8%、「1～10人」27%、「11～20人」「21～30人」「51人以上」「100人以上」各2.7%。18歳未満は約6割の事業所は登録者がいない。
問5	登録者数(18歳以上)	「1～10人」40.5%、「31～40人」13.5%、「0人」「51人以上」各10.8%、「11～20人」8.1%。18歳未満に比べ登録者が多い。
問6	サービスの形態	「併設型」68%、「空床利用型」24%、「単独型」5%。
問7	職員体制	「31～60人」46%、「1～30人」38%で大半を占める。
問8	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「可能」41%、「不可能」59%であり、半数以上の事業所は医療的ケアに対応できない。
問9	提供可能な医療的ケア	「服薬管理」93.3%、「口腔・鼻腔吸引」「胃ろう」各80%。その他のケアも提供している。
問10	医療的ケアの必要な方の年齢層	「18～39歳」48.4%、「7～17歳」25.5%、「40～64歳」21.7%、「1～6歳」4.5%、「0歳」0%。
問11	障害者手帳と等級(18歳未満)	「身体障害者手帳1級」48.8%、「2級」4.7%、「療育手帳A1」40.7%。A1以外は少数 精神保健福祉手帳保持者はなし。
問11	障害者手帳と等級(18歳以上)	「身体障害者手帳1級」33.5%、「2級」「無し」各3.9%、「療育手帳A1」18.1%、「A2」3.2%、「精神保健福祉手帳2級」1.3%。
問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」66.7%、「区分5」8.7%、「区分4」3.6%となっている。
問13	提供している医療的ケア内容(18歳未満)	「口腔・鼻腔吸引」15.8%、「胃ろう」14.8%、「パルスオキシメーター」12.4%、「服薬管理」11.5%。
問13	提供している医療的ケア内容(18歳以上)	「服薬管理」26.5%、「胃ろう」16.9%、「口腔・鼻腔吸引」14.2%、「パルスオキシメーター」11.5%。
問14	超重症児・準超重症児(18歳未満)	「超重症児」42.1%、「準超重症児」57.9%。
問14	超重症児・準超重症児(18歳以上)	「超重症児」43.8%、「準超重症児」56.3%。
問15	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「定員枠を超える希望がある」61.5%、「提供できる医療が限定される」「看護師を補充できない」各58.3%とサービスを提供するためのベッド数が足りない、医療的ケアに対応する看護師の補充ができない状態。
問16	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「看護師の確保ができない」が71.4%と最も多く、次いで、「医療的ケアを提供するために設備の改修が必要」「保護者のニーズに応えられない」各38.1%、「医療的ケアが必要な障害児者の看護・介護の経験が無い」「利用対象としていない」各33.3%となっている。
問17-①	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」が78%、「行っていない」が14%で、約8割の施設では災害対策マニュアルの定期的な見直しをおこなっている。
問17-②	被災時用の備蓄品	「食料」94.4%、「衛生材料」69.4%、「非常用発電機」63.9%。
問18	医療的ケアが必要な方が安心して生活するための改善点	「介護職員の医療的ケア研修の時間緩和と機会を増やす」67.6%、「一定圏域内に緊急時対応可能な施設を確保」61.8%、「看護師確保のための報酬基準の改善を選択」55.9%、「圏域内に医療・福祉サービスを備えた施設の整備」44.1%。
	傾向と評価	事業所の運営主体の9割は社会福祉法人である。事業所の所在地は和歌山圏域と西牟婁圏域で全体の半数以上を占めている。全体の6割の事業所は18歳未満の児童とは契約をしていない。18歳以上では半数の事業所が10名以下の少人数との契約、約1割が50人以上と契約している。医療的ケアへの対応は4割の事業所ができると答え、提供可能な医療的ケアは服薬管理と、口腔・鼻腔吸引、胃ろうが8割以上であった。医療的ケアの必要な方の年齢層は18～39歳が最も多く7歳～17歳が次いで多かった。医療的ケアの必要な方を受け入れる課題として「定員以上の利用希望者がある」、「看護師の補充ができない」ことがあげられる。また受け入れられない理由として「看護師確保が困難」、「設備がない」などであった。医療的ケアの必要な方が安心して暮らせるための改善点として「介護職員の研修機会を増やす」、「緊急対応ができる医療施設を確保する」ことが課題として挙げられる。

問2. 事業所の運営主体

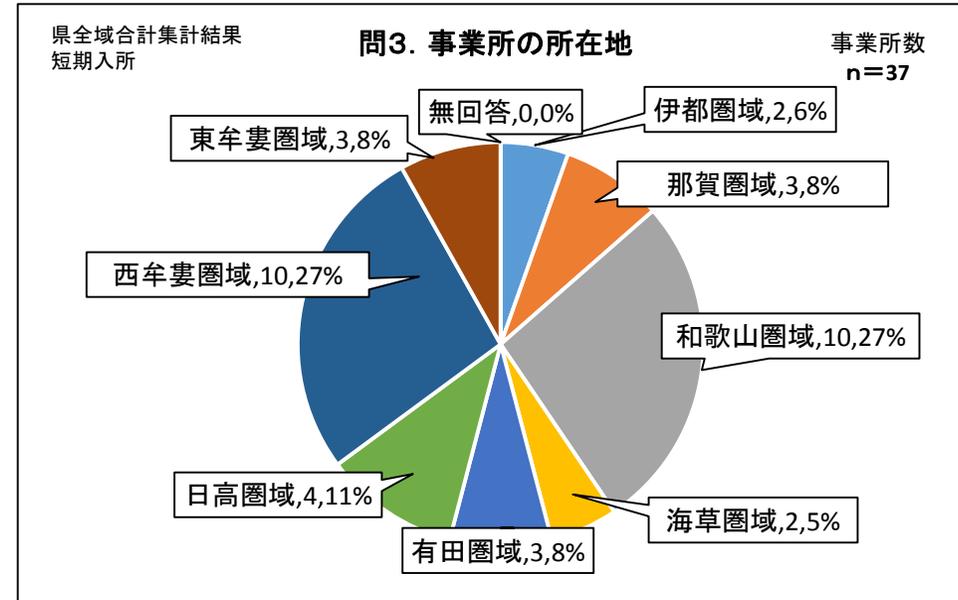
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
社会福祉法人	2	3	9	1	3	3	10	3	34	91.9%
財団法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特定非営利法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
株式会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
有限会社	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.7%
医療法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他	0	0	0	1	0	1	0	0	2	5.4%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問2	運営主体	「社会福祉法人」92%と最も多く、「有限会社」3%、「その他」5%。
----	------	------------------------------------

問3. 事業所の所在地

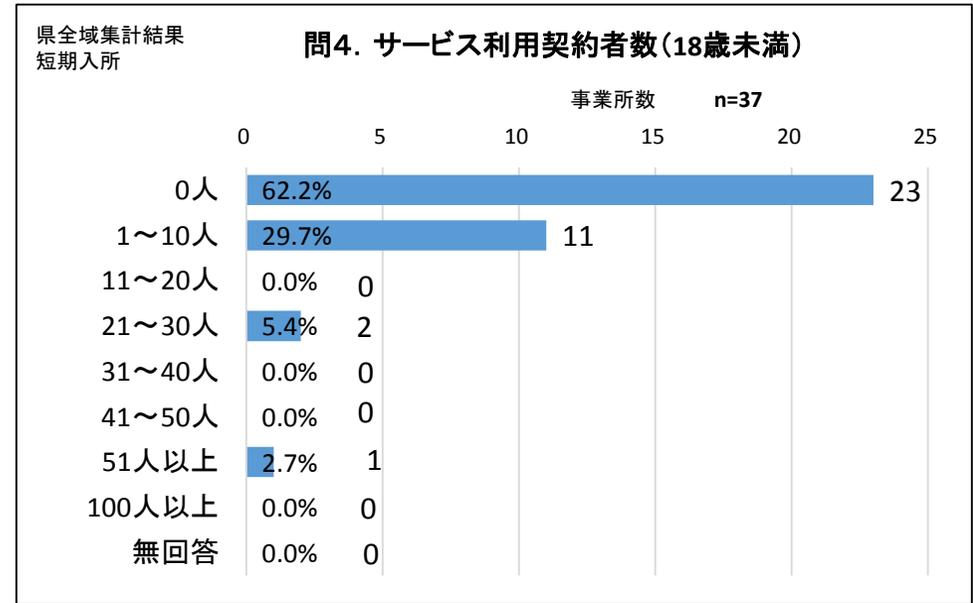
所在地	事業所数	%
伊都圏域	2	5.4%
那賀圏域	3	8.1%
和歌山圏域	10	27.0%
海草圏域	2	5.4%
有田圏域	3	8.1%
日高圏域	4	10.8%
西牟婁圏域	10	27.0%
東牟婁圏域	3	8.1%
無回答	0	0.0%
事業所数合計	37	100.0%



問3	所在地	「和歌山圏域」「西牟婁圏域」各27%、「日高圏域」11%、「有田圏域」「那賀圏域」「東牟婁圏域」各8%、「海草圏域」「伊都圏域」各5%。
----	-----	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳未満)

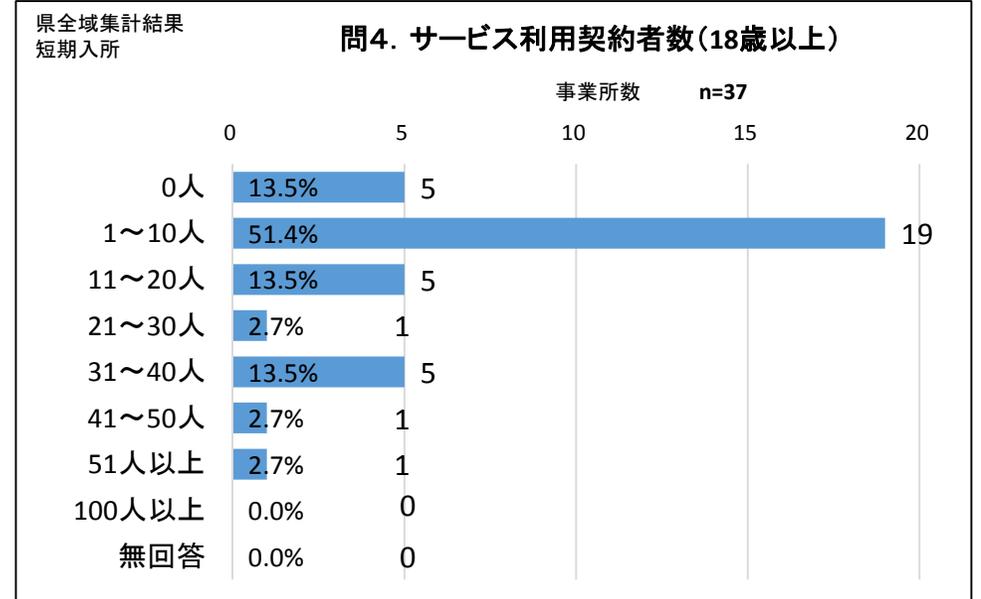
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	2	1	8	1	2	1	8	0	23	62.2%
1～10人	0	1	1	1	1	3	1	3	11	29.7%
11～20人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
21～30人	0	0	1	0	0	0	1	0	2	5.4%
31～40人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
41～50人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
51人以上	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2.7%
100人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問4	契約者数(18歳未満)	「0人」62.2%、「1～10人」29.7%、「21～30人」5.4%、「51人以上」2.7%。18歳未満は約6割の事業所が契約者がいない。
----	-------------	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳以上)

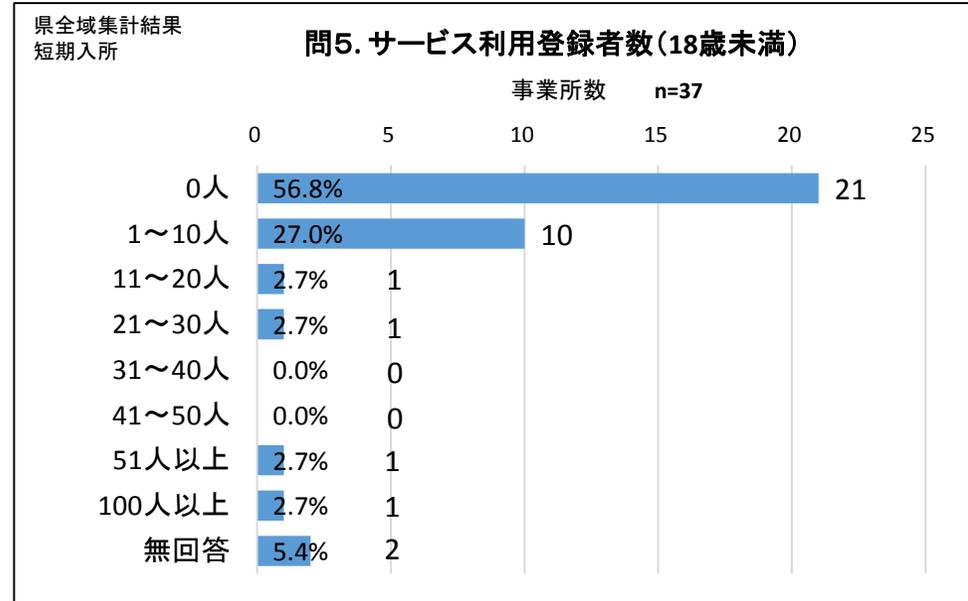
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	0	1	2	1	0	0	1	0	5	13.5%
1～10人	1	0	5	0	3	2	7	1	19	51.4%
11～20人	0	0	1	1	0	0	2	1	5	13.5%
21～30人	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2.7%
31～40人	1	1	1	0	0	2	0	0	5	13.5%
41～50人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2.7%
51人以上	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.7%
100人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問4	契約者数(18歳以上)	「1～10人」51.4%、「0人」「11～20人」「31～40人」各13.5%、「41～50人」「51人以上」各2.7%。18歳未満に比べ契約者がいない事業所は少なく、1～10人の少人数の契約が約5割を占めている。
----	-------------	---

問5. サービスを利用している登録者数(18歳未満)

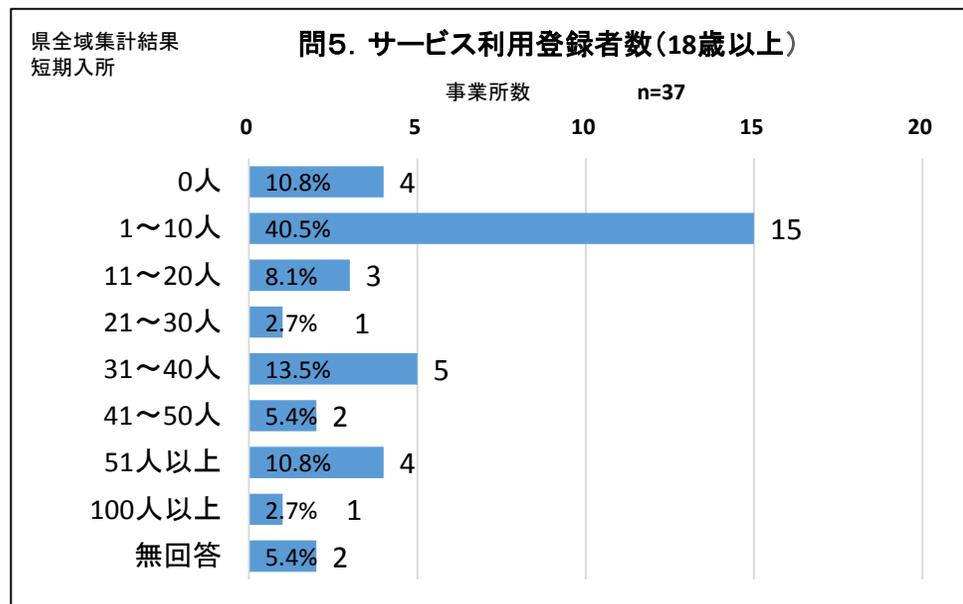
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	2	1	8	1	2	1	6	0	21	56.8%
1~10人	0	1	1	0	1	3	1	3	10	27.0%
11~20人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2.7%
21~30人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2.7%
31~40人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
41~50人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
51人以上	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.7%
100人以上	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2.7%
無回答	0	0	0	0	0	0	2	0	2	5.4%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問5	登録者数(18歳未満)	「0人」56.8%、「1~10人」27%、「11~20人」「21~30人」「51人以上」「100人以上」各2.7%。18歳未満は約6割の事業所は登録者がいない。
----	-------------	--

問5. サービスを利用している登録者数(18歳以上)

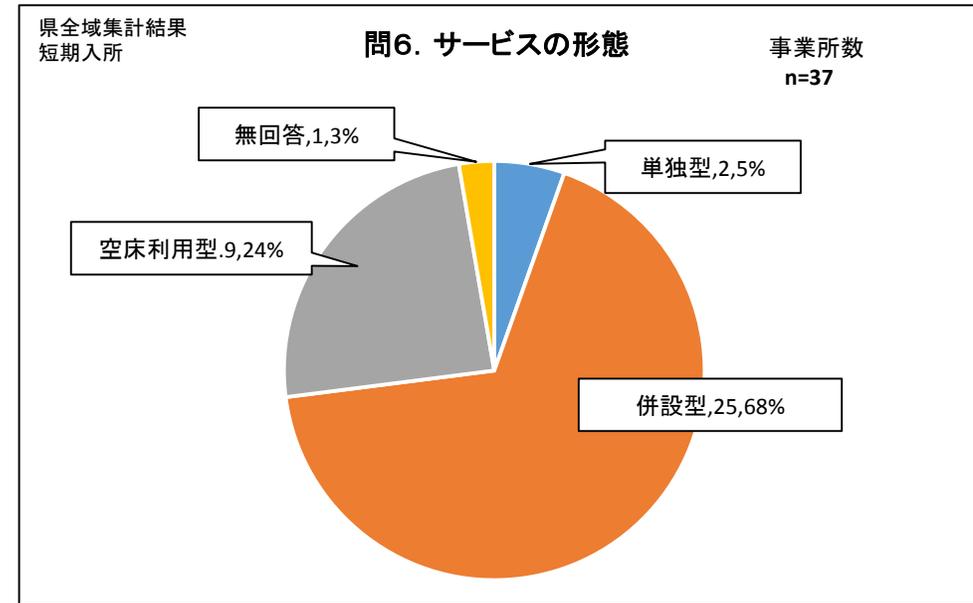
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	0	1	1	1	0	0	1	0	4	10.8%
1～10人	1	0	4	0	3	2	4	1	15	40.5%
11～20人	0	0	0	0	0	1	1	1	3	8.1%
21～30人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2.7%
31～40人	1	1	1	1	0	0	0	1	5	13.5%
41～50人	0	0	0	0	0	1	1	0	2	5.4%
51人以上	0	0	4	0	0	0	0	0	4	10.8%
100人以上	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2.7%
無回答	0	0	0	0	0	0	2	0	2	5.4%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問5	登録者数(18歳以上)	「1～10人」40.5%、「31～40人」13.5%、「0人」「51人以上」各10.8%、「11～20人」8.1%。18歳未満に比べ登録者が多い。
----	-------------	---

問6. サービスの形態

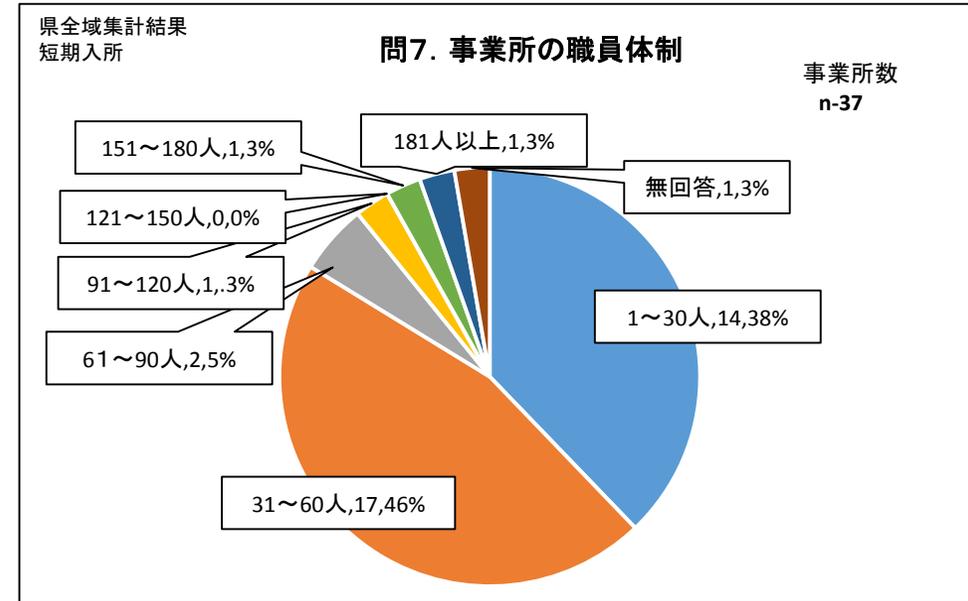
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
単独型	0	0	0	1	0	1	0	0	2	5.4%
併設型	2	3	6	0	1	1	9	3	25	67.6%
空床利用あり	1	0	2	0	1	0	5	1	10	
空床利用なし	1	0	2	0	0	0	4	2	9	
空床利用型	0	0	4	1	2	1	1	0	9	24.3%
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2.7%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問6	サービスの形態	「併設型」68%、「空床利用型」24%、「単独型」5%。
----	---------	------------------------------

問7. 事業所の職員体制

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1～30人	0	1	4	1	2	2	3	1	14	37.8%
31～60人	1	1	5	1	1	0	6	2	17	45.9%
61～90人	1	0	0	0	0	0	1	0	2	5.4%
91～120人	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2.7%
121～150人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
151～180人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2.7%
181人以上	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2.7%
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.7%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



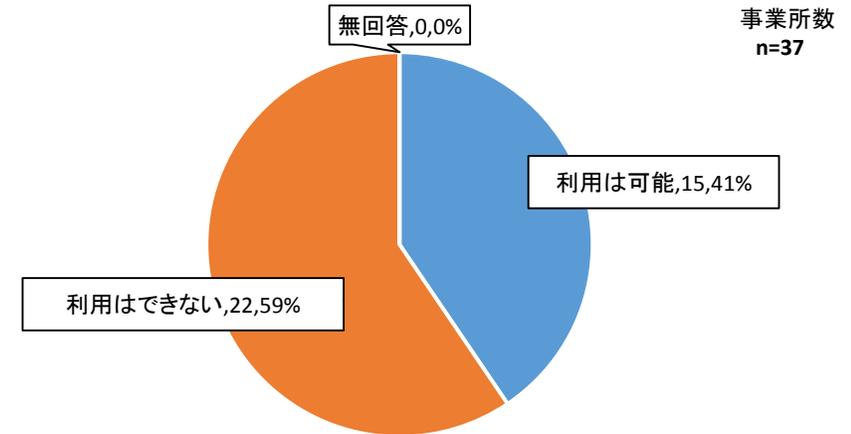
問7	職員体制	「31～60人」46%、「1～30人」38%で大半を占める。
----	------	--------------------------------

問8. 医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
利用は可能	1	1	5	1	1	2	3	1	15	40.5%
利用はできない	1	2	5	1	2	2	7	2	22	59.5%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%

県全域集計結果
短期入所

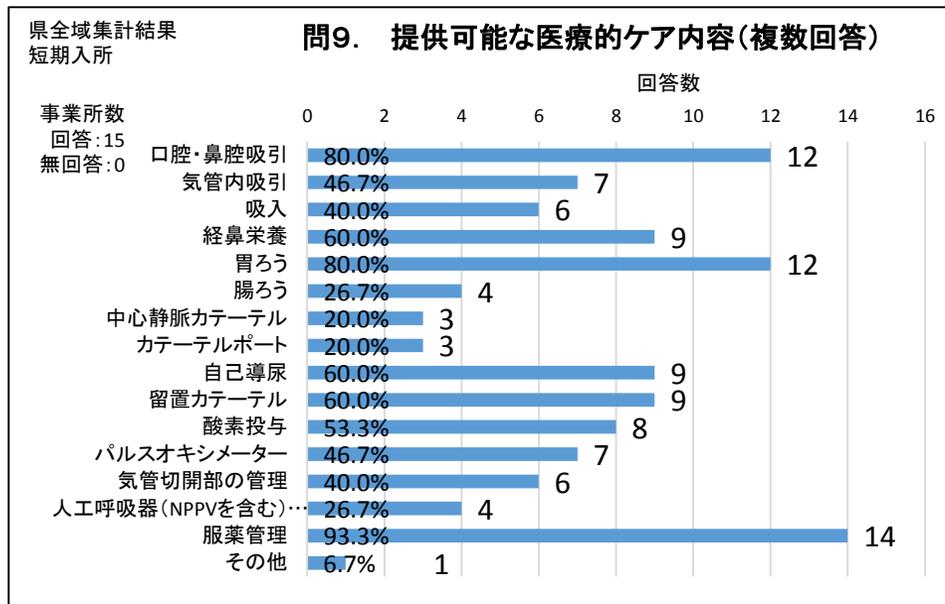
問8. 医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否



問8	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「可能」41%、「不可能」59%であり、半数以上の事業所は医療的ケアに対応できない。
----	--------------------------	--

問9. 提供可能な医療的ケアの内容(複数回答)

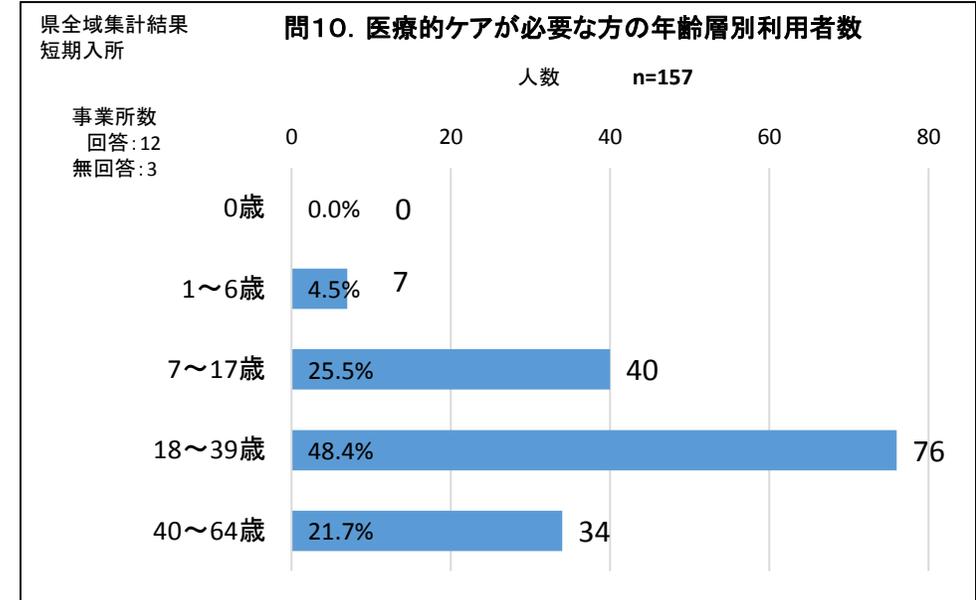
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	1	1	3	1	1	2	2	1	12	80.0%
	気管内吸引	0	1	1	1	1	1	2	0	7	46.7%
	吸入	1	1	1	1	0	1	1	0	6	40.0%
経管栄養	経鼻栄養	1	1	2	0	0	2	2	1	9	60.0%
	胃ろう	1	1	3	1	1	2	2	1	12	80.0%
	腸ろう	0	1	1	0	0	1	1	0	4	26.7%
中心静脈 栄養	カテーテル	0	0	1	0	0	1	1	0	3	20.0%
	ポート	0	0	1	0	0	1	1	0	3	20.0%
導尿	自己導尿	0	1	4	1	0	1	2	0	9	60.0%
	留置カテーテル	1	1	3	1	0	1	2	0	9	60.0%
	酸素投与	1	1	3	1	0	1	1	0	8	53.3%
	パルスオキシメーター	0	1	1	1	0	2	2	0	7	46.7%
	気管切開部の管理	0	1	1	1	0	1	2	0	6	40.0%
	人工呼吸器(NPPVを 含む)管理	0	1	1	0	0	1	1	0	4	26.7%
	服薬管理	1	1	4	1	1	2	3	1	14	93.3%
	その他	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6.7%
	回答事業所数		1	1	5	1	1	2	3	1	15
無回答事業所数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計		1	1	5	1	1	2	3	1	15	



問9	提供可能な医療的ケア	「服薬管理」93.3%、「口腔・鼻腔吸引」「胃ろう」各80%。その他のケアも提供している。
----	------------	---

問10. 利用している医療的ケアが必要な方の年齢層別利用者数
 ※圏域事業所の合計人数

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
1～6歳	0	3	3	0	0	0	1	0	7	4.5%
7～17歳	0	29	5	0	0	0	5	1	40	25.5%
18～39歳	14	36	9	0	0	7	10	0	76	48.4%
40～64歳	8	3	5	0	2	9	7	0	34	21.7%
合計人数	22	71	22	0	2	16	23	1	157	100.0%
回答事業所数	1	1	4	0	1	1	3	1	12	
無回答事業所数	0	0	1	1	0	1	0	0	3	
事業所数合計	1	1	5	1	1	2	3	1	15	

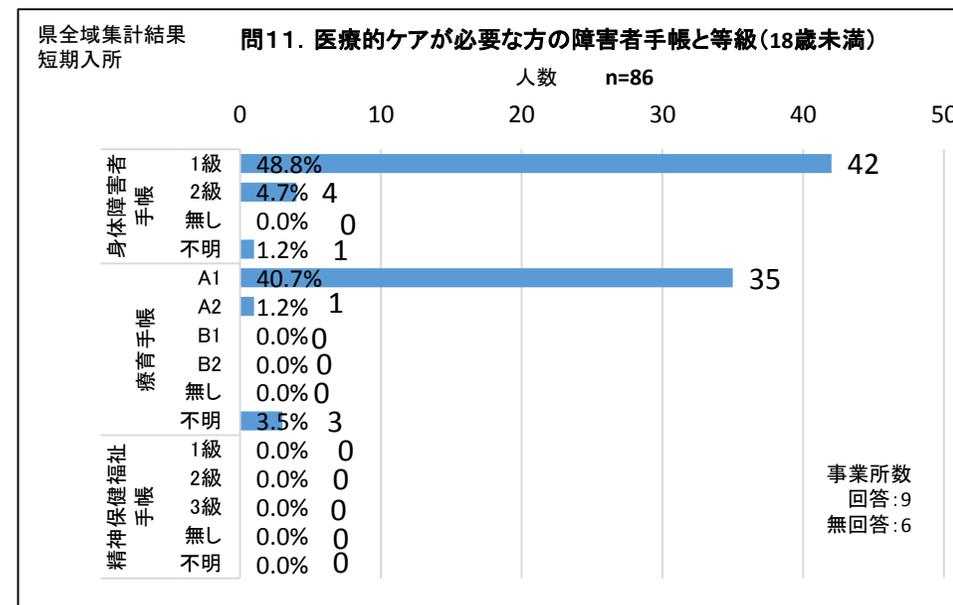


問10	医療的ケアの必要な方の年齢層	「18～39歳」48.4%、「7～17歳」25.5%、「40～64歳」21.7%、「1～6歳」4.5%、「0歳」0%。
-----	----------------	---

問11. 医療的ケアが必要な方の障害者手帳と等級(18歳未満)

※(圏域事業所の合計人数)複数回答

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	31	0	0	0	6	4	1	42	48.8%
	2級	0	3	0	0	0	1	0	0	4	4.7%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1.2%
療育手帳	A1	0	25	0	0	0	7	3	0	35	40.7%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.2%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3.5%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数		0	59	0	0	0	14	11	2	86	100.0%
回答事業所数		1	1	2	0	0	1	3	1	9	
無回答事業所数		0	0	3	1	1	1	0	0	6	
事業所数合計		1	1	5	1	1	2	3	1	15	

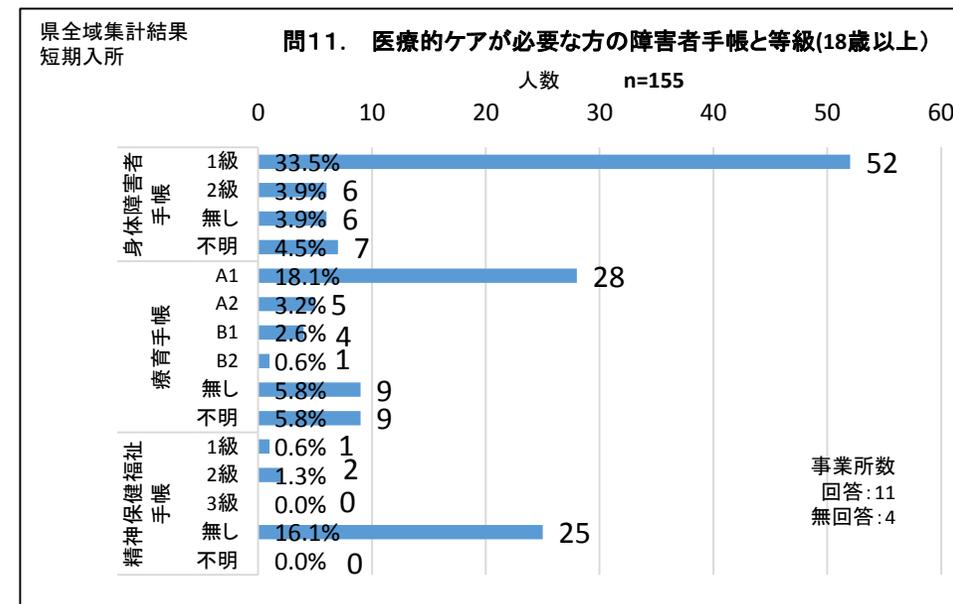


問11	障害者手帳と等級(18歳未満)	「身体障害者手帳1級」48.8%、「2級」4.7%、「療育手帳A1」40.7%、A1以外は少数、精神保健福祉手帳保持者はなし
-----	-----------------	--

問11. 医療的ケアが必要な方の障害者手帳と等級(18歳以上)

※(圏域事業所の合計人数)複数回答

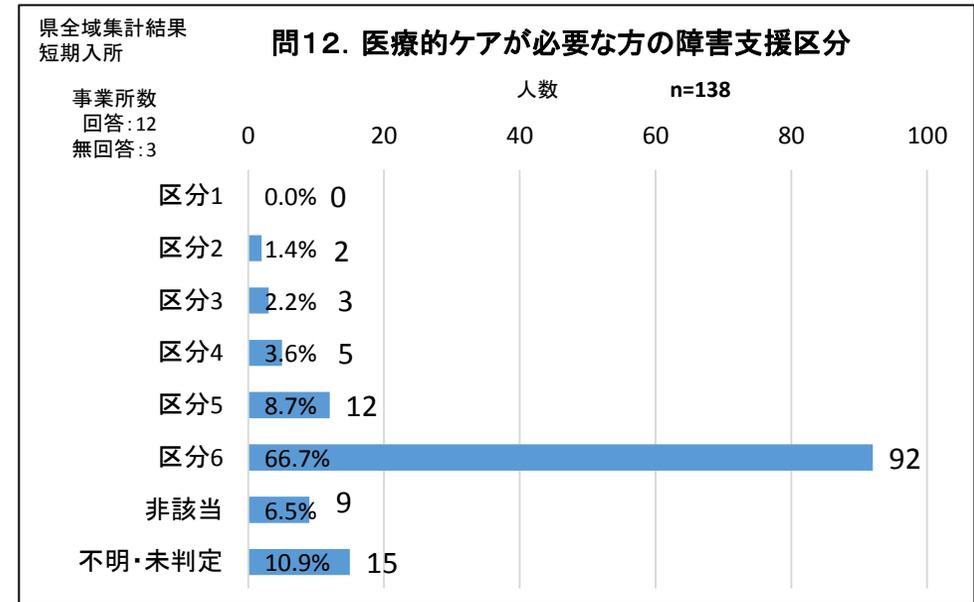
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	15	15	3	0	1	9	9	0	52	33.5%
	2級	2	0	3	0	1	0	0	0	6	3.9%
	無し	6	0	0	0	0	0	0	0	6	3.9%
	不明	0	0	1	0	0	0	6	0	7	4.5%
療育手帳	A1	8	6	0	0	0	9	5	0	28	18.1%
	A2	4	0	0	0	0	0	1	0	5	3.2%
	B1	3	0	0	0	0	0	1	0	4	2.6%
	B2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.6%
	無し	7	0	0	0	0	0	2	0	9	5.8%
	不明	5	0	0	0	0	0	4	0	9	5.8%
精神保健福 祉手帳	1級	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.6%
	2級	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1.3%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	25	0	0	0	0	0	0	0	25	16.1%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数		79	21	7	0	2	18	28	0	155	100.0%
回答事業所数		1	1	3	0	1	1	3	1	11	
無回答事業所数		0	0	2	1	0	1	0	0	4	0
事業所数合計		1	1	5	1	1	2	3	1	15	



問11	障害者手帳と等級(18歳以上)	「身体障害者手帳1級」33.5%、「2級」「無し」各3.9%、「療育手帳A1」18.1%、「A2」3.2%、「精神保健福祉手帳2級」1.3%。
-----	-----------------	---

問12. 医療的ケアが必要な方の障害者総合支援法による障害支援区分(程度区分)
 ※(圏域事業所の合計人数)(18歳以上)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
区分1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
区分2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1.4%
区分3	1	0	1	0	1	0	0	0	3	2.2%
区分4	3	1	1	0	0	0	0	0	5	3.6%
区分5	8	4	0	0	0	0	0	0	12	8.7%
区分6	16	40	13	0	1	9	13	0	92	66.7%
非該当	0	0	0	0	0	7	2	0	9	6.5%
不明・未判定	0	0	7	0	0	0	8	0	15	10.9%
合計人数	28	45	24	0	2	16	23	0	138	100.0%
回答事業所数	1	1	4	0	1	1	3	1	12	
無回答事業所数	0	0	1	1	0	1	0	0	3	
事業所数合計	1	1	5	1	1	2	3	1	15	

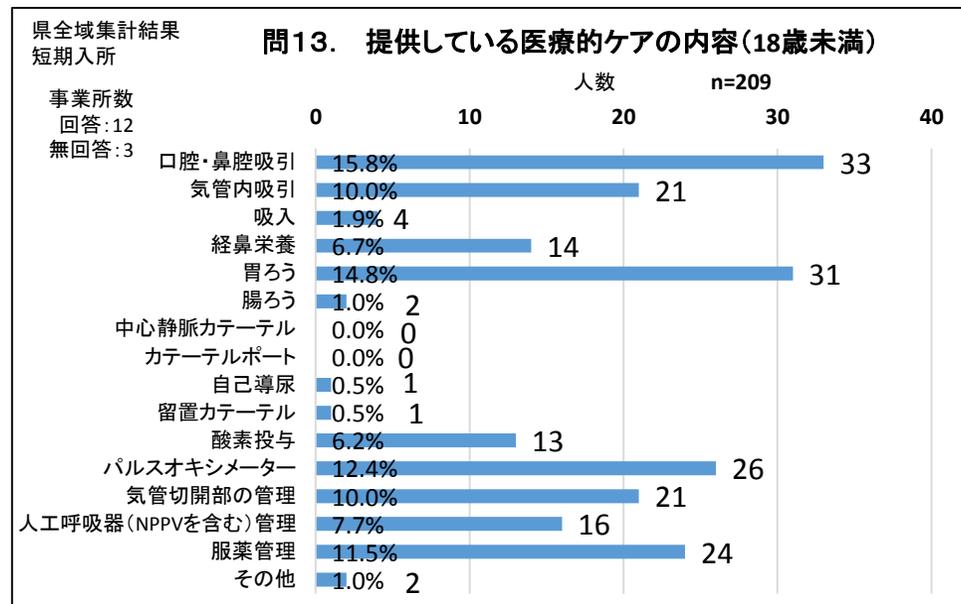


問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」66.7%、「区分5」8.7%、「区分4」3.6%となっている。
-----	-------------------	---------------------------------------

問13. 医療的ケアが必要な方に提供しているサービスの内容と利用者数

※圏域事業所の合計人数(18歳未満)複数回答

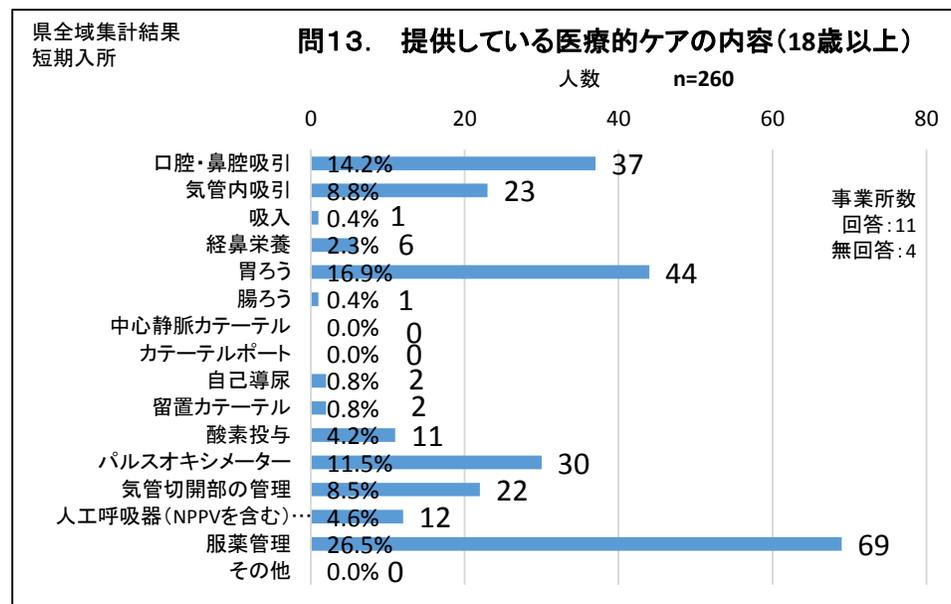
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	20	10	0	0	1	1	1	33	15.8%
	気管内吸引	0	13	6	0	0	2	0	0	21	10.0%
	吸入	0	0	4	0	0	0	0	0	4	1.9%
経管栄養	経鼻栄養	0	10	3	0	0	1	0	0	14	6.7%
	胃ろう	0	18	6	0	0	2	4	1	31	14.8%
	腸ろう	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1.0%
中心静脈 栄養	中心静脈カテーテル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	カテーテルポート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
導尿	自己導尿	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.5%
	留置カテーテル	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.5%
	酸素投与	0	8	5	0	0	0	0	0	13	6.2%
	パルスオキシメーター	0	14	8	0	0	3	1	0	26	12.4%
	気管切開部の管理	0	13	6	0	0	2	0	0	21	10.0%
	人工呼吸器(NPPVを 含む)管理	0	11	4	0	0	1	0	0	16	7.7%
	服薬管理	0	0	10	0	2	7	4	1	24	11.5%
	その他	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1.0%
	合計人数	0	108	65	0	2	21	10	3	209	100.0%
回答事業所数		1	1	4	0	1	1	3	1	12	
無回答事業所数		0	0	1	1	0	1	0	0	3	
事業所数合計		1	1	5	1	1	2	3	1	15	



問13	提供している医療的ケア内容(18歳未満)	「口腔・鼻腔吸引」15.8%、「胃ろう」14.8%、「パルスオキシメーター」12.4%、「服薬管理」11.5%。
-----	----------------------	--

問13. 医療的ケアが必要な方に提供しているサービスの内容と利用者数
 ※圏域事業所の合計人数(18歳以上)複数回答

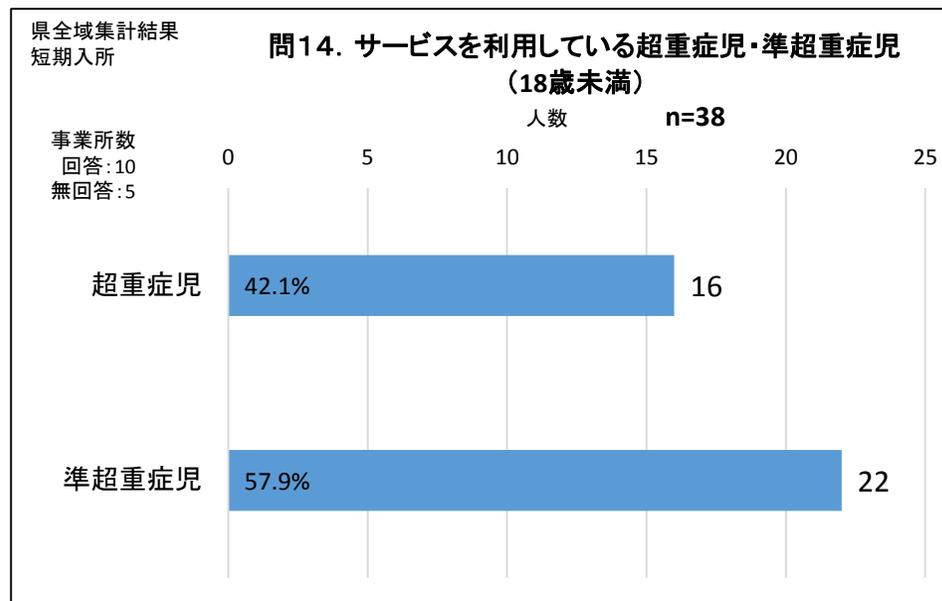
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	2	21	8	0	0	1	3	0	37	14.2%
	気管内吸引	0	14	4	0	0	3	2	0	23	8.8%
	吸入	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4%
経管栄養	経鼻栄養	0	6	0	0	0	0	0	0	6	2.3%
	胃ろう	2	25	8	0	0	5	4	0	44	16.9%
	腸ろう	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.4%
中心静脈 栄養	中心静脈カテーテル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	カテーテルポート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
導尿	自己導尿	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0.8%
	留置カテーテル	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0.8%
	酸素投与	0	8	2	0	0	1	0	0	11	4.2%
	パルスオキシメーター	0	15	4	0	0	5	6	0	30	11.5%
	気管切開部の管理	0	14	4	0	0	3	1	0	22	8.5%
	人工呼吸器(NPPVを 含む)管理	0	8	2	0	0	1	1	0	12	4.6%
	服薬管理	28	0	15	0	0	9	17	0	69	26.5%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	34	114	47	0	0	28	35	0	260	100.0%
回答事業所数		1	1	4	0	0	1	3	1	11	
無回答事業所数		0	0	1	1	1	1	0	0	4	
事業所数合計		1	1	5	1	1	2	3	1	15	



問13	提供している医療的ケア内容(18歳以上)	「服薬管理」26.5%、「胃ろう」16.9%、「口腔・鼻腔吸引」14.2%、「パルスオキシメーター」11.5%。
-----	----------------------	--

問14. サービスを利用している超重症児・準超重症児の人数(18歳未満)

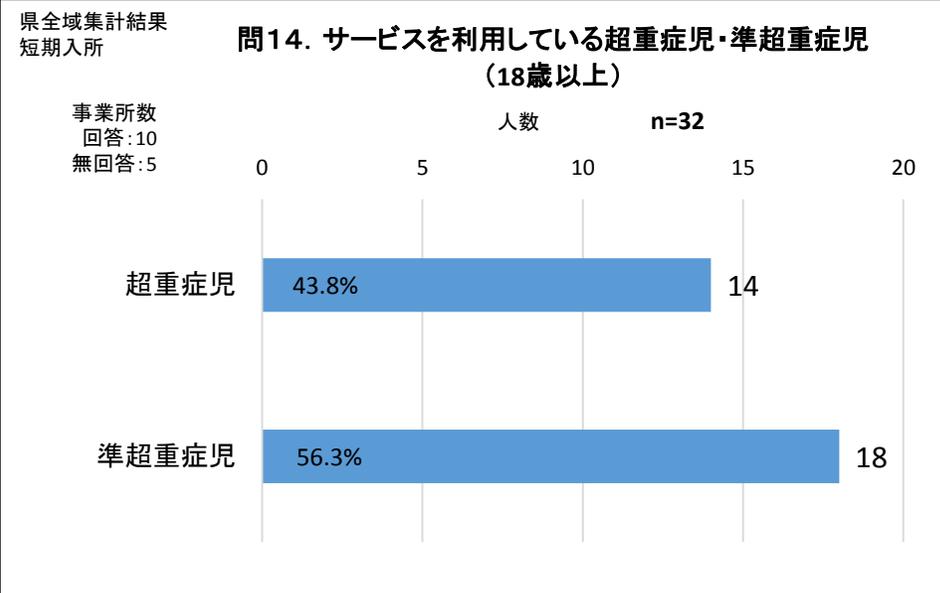
	県全域合計	%
超重症児	16	42.1%
準超重症児	22	57.9%
合計人数	38	100.0%
回答事業所数	10	
無回答事業所数	5	
事業所数合計	15	



問14	超重症児・準超重症児(18歳未満)	「超重症児」42.1%、「準超重症児」57.9%。
-----	-------------------	---------------------------

問14. サービスを利用している超重症児・準超重症児の人数(18歳以上)

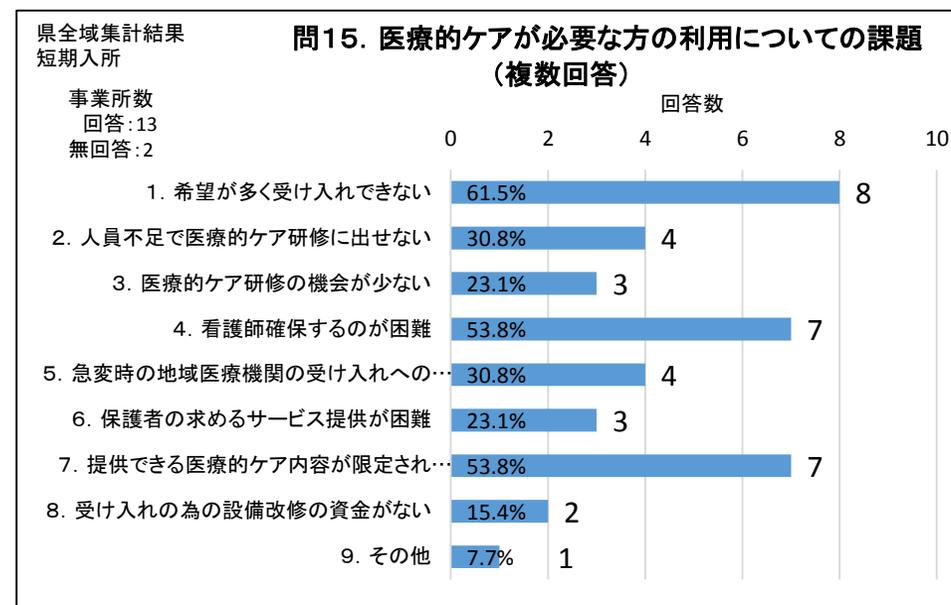
	県全域合計	%
超重症児	14	43.8%
準超重症児	18	56.3%
合計人数	32	100.0%
回答事業所数	10	
無回答事業所数	5	
事業所数合計	15	



問14	超重症児・準超重症児(18歳以上)	「超重症児」43.8%、「準超重症児」56.3%。
-----	-------------------	---------------------------

問15. 医療的ケアが必要な方の利用について課題となっている内容(複数回答)

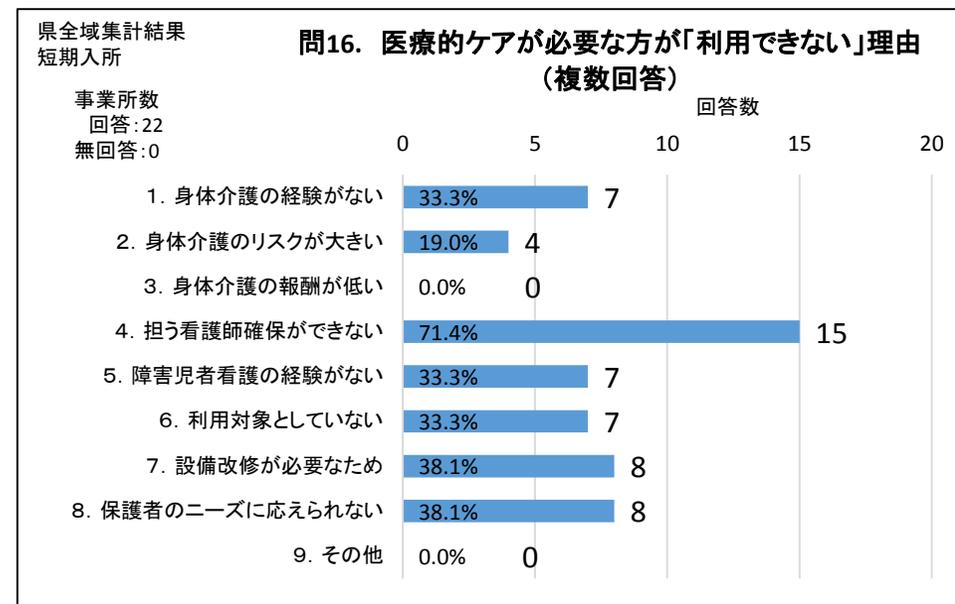
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 定員枠を越える希望があり受け入れできない	1	1	3	0	0	1	2	0	8	61.5%
2. 介護職員の医療的ケア研修を受けさせたいが人員不足で研修に出せない	0	0	2	0	0	1	1	0	4	30.8%
3. 介護職員の医療的ケア研修の機会が少ない(または制限がある)ため資格人員が増えない	0	0	1	0	0	1	1	0	3	23.1%
4. 現に配置している看護師に多大の負担がかかっているが、新たに看護師を確保するのが困難	0	0	3	0	1	2	1	0	7	53.8%
5. 利用者が急変した場合、受け入れてくれる地域医療機関が少なく何かあった場合のことが不安	1	1	1	0	0	0	1	0	4	30.8%
6. 保護者の求める水準どおりのサービス提供が困難	0	1	1	0	0	1	0	0	3	23.1%
7. 提供できる医療的ケア内容が限定されているため利用申し込みに対応できない場合がある	1	0	4	0	1	1	0	0	7	53.8%
8. 受け入れ範囲を拡大するためには設備改修が必要となるが、資金がない	0	1	1	0	0	0	0	0	2	15.4%
9. その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	7.7%
回答事業所数	1	1	5	0	1	2	3	0	13	
無回答事業所数	0	0	0	1	0	0	0	1	2	
事業所数合計	1	1	5	1	1	2	3	1	15	



問15	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「定員枠を超える希望がある」61.5%、「提供できる医療が限定される」「看護師を補充できない」各58.3%とサービスを提供するためのベッド数が足りない、医療的ケアに対応する看護師の補充ができない状態。
-----	----------------------	--

問16. 医療的ケアが必要な障害児者がサービスを「利用できない」理由(複数回答)

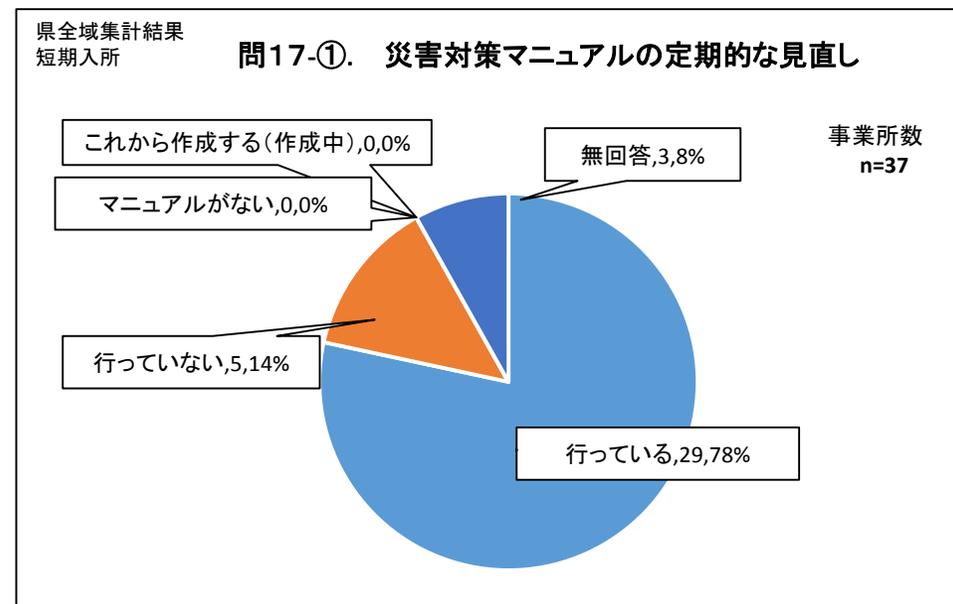
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアが必要な障害児者の身体介護の経験がないため	1	0	1	1	0	0	3	1	7	33.3%
2. 医療的ケアが必要な障害児者の身体介護は大きなリスクが伴うため	0	0	0	1	0	0	2	1	4	19.0%
3. 医療的ケアが必要な障害児者の身体介護の報酬が低すぎるため	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4. 医療的ケアを担う看護師の確保ができないため	0	2	3	1	1	1	6	1	15	71.4%
5. 医療的ケアが必要な障害児者の看護の経験がないため	1	0	0	1	0	0	4	1	7	33.3%
6. 事業者として医療的ケアが必要な障害児者を利用対象としていないため	1	0	0	1	1	1	3	0	7	33.3%
7. 医療的ケアを実施するために設備改修が必要なため	0	0	2	1	1	0	4	0	8	38.1%
8. 保護者が求める看護(介護)ニーズに応えられないため	1	1	2	1	1	0	1	1	8	38.1%
9. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	1	2	5	1	2	2	7	2	22	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計	1	2	5	1	2	2	7	2	22	



問16	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「看護師の確保ができないが」71.4%と最も多く、次いで、「医療的ケアを提供するために設備の改修が必要」「保護者のニーズに応えられない」各38.1%、「医療的ケアが必要な障害児者の看護・介護の経験が無い」「利用対象としていない」各33.3%となっている。
-----	---------------------	---

問17-①. 事業所の「災害対策マニュアル」の定期的な見直しについて

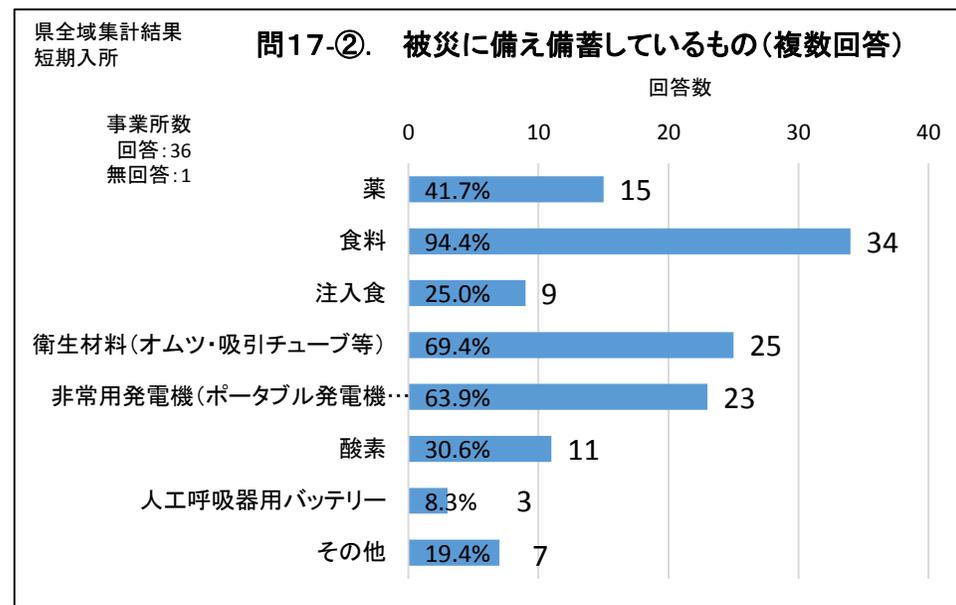
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
行っている	2	2	9	2	1	3	9	1	29	78.4%
行っていない	0	0	1	0	2	0	1	1	5	13.5%
マニュアルがない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
これから作成する (作成中)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	0	1	0	0	0	1	0	1	3	8.1%
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	100.0%



問17-①	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」が78%、「行っていない」が14%で、約8割の施設では災害対策マニュアルの定期的な見直しをおこなっている。
-------	-------------------	--

問17-②.利用者が被災されたときに備え、備蓄しているもの(複数回答)

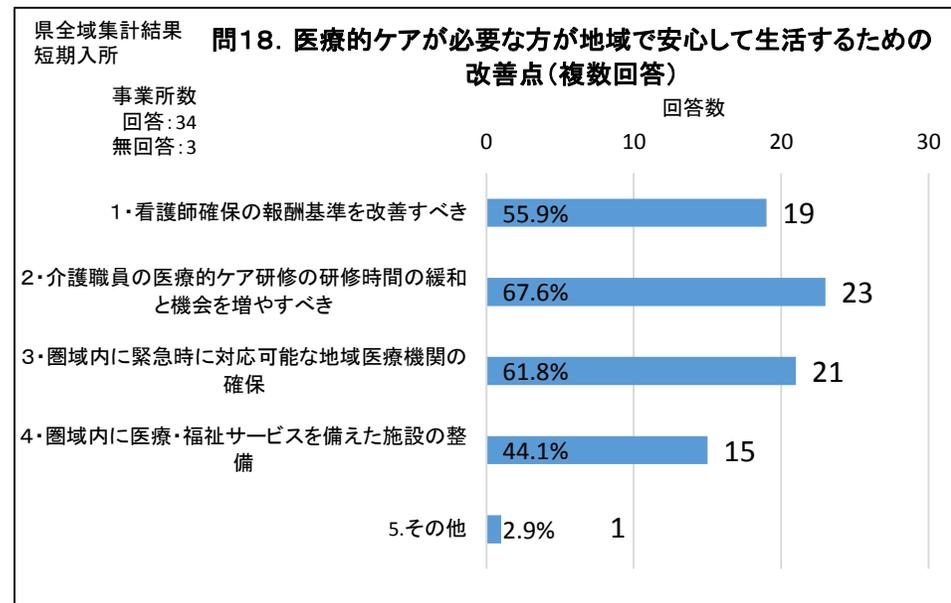
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
薬	2	0	3	1	1	1	5	2	15	41.7%
食料	2	3	10	2	3	3	8	3	34	94.4%
注入食	1	1	4	1	0	0	2	0	9	25.0%
衛生材料(オムツ・吸引 チューブ等)	2	3	6	1	2	3	6	2	25	69.4%
非常用発電機(ポータブル 発電機を含む)	2	3	6	1	1	2	6	2	23	63.9%
酸素	1	1	4	1	0	2	2	0	11	30.6%
人工呼吸器用バッテリー	0	1	0	0	0	1	1	0	3	8.3%
その他	2	1	0	1	0	0	3	0	7	19.4%
回答事業所数	2	3	10	2	3	4	9	3	36	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	



問17-②	被災時用の備蓄品	「食料」94.4%、「衛生材料」69.4%、「非常用発電機」63.9%。
-------	----------	--------------------------------------

問18. 医療的ケアが必要な方々が地域で安心して生活を送れるようにするための改善点
(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアに従事する看護師を安定的に確保できるよう報酬基準等を改善すべき	1	1	6	2	0	1	7	1	19	55.9%
2. 医療的ケアができる介護職員が増えるよう、介護職員の医療的ケア研修の研修時間の緩和、研修機会を増やすべき	1	2	6	2	1	2	8	1	23	67.6%
3. 一定の圏域内に緊急時に対応可能な地域医療機関を確保すべき	2	2	7	1	0	4	4	1	21	61.8%
4. 圏域内に医療・訪問看護・通園事業・居宅介護・短期入所・移動支援・相談支援等の機能を備えた施設の整備をすべき	2	1	5	2	2	1	1	1	15	44.1%
5. その他	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.9%
回答事業所数	2	3	10	2	2	4	10	1	34	
無回答事業所数	0	0	0	0	1	0	0	2	3	
事業所数合計	2	3	10	2	3	4	10	3	37	



問18	医療的ケアが必要な方が安心して生活するための改善点	「介護職員の医療的ケア研修の期間の緩和と機会を増やす」67.6%、「一定圏域内に緊急時対応可能な施設を確保」61.8%、「看護師確保のための報酬基準の改善を選択」55.9%、「圏域内に医療・福祉サービスを備えた施設の整備」44.1%。
-----	---------------------------	---

傾向と評価	事業所の運営主体の9割は社会福祉法人である。事業所の所在地は和歌山圏域と西牟婁圏域で全体の半数以上を占めている。全体の6割の事業所は18歳未満の児童とは契約をしていない。18歳以上では半数の事業所が10名以下の少人数との契約、約1割が50人以上と契約している。医療的ケアへの対応は4割の事業所ができると答え、提供可能な医療的ケアは服薬管理と、口腔・鼻腔吸引、胃ろうが8割以上であった。医療的ケアの必要な方の年齢層は18～39歳が最も多く7歳～17歳が次いで多かった。医療的ケアの必要な方を受け入れる課題として「定員以上の利用希望者がある」、「看護師の補充ができない」ことがあげられる。また受け入れられない理由として「看護師確保が困難」、「設備がない」などであった。医療的ケアの必要な方が安心して暮らせるための改善点として「介護職員の研修機会を増やす」、「緊急対応ができる医療施設を確保する」ことが課題として挙げられる。
-------	---